

2018 年度 小委員会活動成果報告

(2019 年 2 月 22 日作成)

小委員会名	火害診断補修小委員会		主 査 名：大橋宏和 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：萩原一郎
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>既刊の「建物の火害診断および補修・補強方法指針・同解説」(以下、指針という)に新たに蓄積された知見を盛り込んだ改定指針作成を前提に検討をすすめ、その成果をシンポジウムで公表する。</p> <p>初年度～2年度：新たな技術データ収集(鋼材加熱履歴後)、調査・診断および補修・補強方法の検討、指針利用他団体との意見交換</p> <p>3年度：シンポジウムの企画と実施</p> <p>4年度：指針改定作業に着手し改定原案作成</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：大橋宏和(竹中工務店)</p> <p>幹事：池田憲一(東京理科大学)、黒岩秀介(大成建設)、近藤史朗(清水建設)</p> <p>委員：梅本宗宏(戸田建設)、岡崎智仁(竹中工務店)、梶田秀幸(前田建設工業)、高橋晃一郎(大林組)、春畑仁一(日本建築総合試験所)、宮本圭一(鹿島建設)、村上行夫(JFE スチール)、森田武(清水建設)山崎順二(浅沼組)、吉田正友(大阪工業大学)、李柱国(山口大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	<p>コンクリート系 WG：RC 造部分の火害診断及び補修・補強の検討</p> <p>鋼系 WG：S 造部分の火害診断及び補修・補強の検討</p> <p>コンクリート調査方法WG：RC 造部分の火害調査方法の検討</p>		
2018 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<p>目標達成度：100%</p> <ol style="list-style-type: none"> 傘下WGと実施した火害調査結果の整理・検討 新たな技術データ(鋼材加熱履歴後)収集・学会大会発表(9月) 新たな火害調査・診断および補修・補強方法の検討 2019 年度開催予定シンポジウムの企画 損害保険鑑定人協会と意見交換
委員会活動の問題点 ・課題	なし